



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アコード・ゴルフ

コード番号 2131 URL <http://www.accordiagolf.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鎌田隆介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 鈴木隆文

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

TEL 03-6688-1506

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	38,565	△29.0	6,458	△6.3	7,700	147.5	5,497	△12.4
27年3月期第3四半期	54,288	△27.1	6,895	△45.9	3,111	△72.1	6,276	8.6

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 5,495百万円 (△11.3%) 27年3月期第3四半期 6,192百万円 (7.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	77.97	—
27年3月期第3四半期	71.00	—

(注) 27年3月期第3四半期及び28年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	153,568	50,114	32.5
27年3月期	157,775	47,162	29.7

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 49,853百万円 27年3月期 46,902百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	36.00	41.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	36.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,800	△25.2	7,400	1.0	6,900	95.1	4,100	△31.8	58.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	84,739,000 株	27年3月期	84,739,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	14,234,433 株	27年3月期	14,234,378 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	70,504,592 株	27年3月期3Q	88,387,873 株
----------	--------------	----------	--------------

(注) 当社は、平成26年8月4日開催の取締役会決議に基づき、公開買付で自己株式の取得を行いました。これらを主因として、期中平均株式数は前年同期と比べて17,883,281株減少の70,504,592株となっております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 上記に記載した予想数値は、現在時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。
なお、詳細は、【添付資料】「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
【第3四半期連結累計期間】	
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
4. 補足情報	
生産・受注及び販売の状況	11

【添付資料】

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は「アベノミクス」と呼ばれる金融緩和や景気対策などによって、景気は穏やかな回復基調を続けてきましたが、円安の影響に伴う商品価格の値上がりに対して消費には伸び悩みの傾向が見られます。

当社グループが属するゴルフ業界は、夏場に向け集中豪雨など天候不順に伴う影響を受けたものの、旺盛なプレー需要に支えられています。

このような状況の下、当社グループは、運営施設の集客に取り組む一方、平成29年3月期を最終年度とする新中期経営計画（Accordia Vision2017）における基本戦略（「循環型ビジネス・モデルによるキャピタルゲイン創出」「運営受託事業拡大による安定的キャッシュ創出」）を進め、以下の経営施策に取り組みました。

(ゴルフ場運営事業)

お客様にリーズナブルな価格で価値のある商品・サービスを気軽に楽しんでもいただける仕組みの構築を進めるとともに、ゴルフ場ブランドや当社独自のポイントプログラム、ゴルフ練習場との連携強化など集客策を進めました。当第3四半期連結累計期間におけるゴルフ場入場者数（当社グループの保有コースおよび運営受託契約を締結しているゴルフ場の入場者数）は、668万人（前年同期比21万人増加）となりました。なお、首都圏からアクセスの良好な千葉県ゴルフ場1コースを取得、ゴルフ場ポートフォリオ戦略の一環として、将来の収益減少が見込まれる福井県のゴルフ場1コースの売却を行い、当第3四半期連結累計期間末の運営ゴルフ場数は137コース（保有44コース、ゴルフ場の運営に係る契約締結93コース）となりました。

(ゴルフ練習場運営事業)

国内のゴルフ練習場数が減少を続ける中、旺盛なプレー需要を背景として、充実した練習環境の提供やゴルフ場への送客など連携を深め、各直営ゴルフ練習場とも地域一番店を目指して、サービスの強化を図っています。なお、当第3四半期連結累計期間末の運営ゴルフ練習場数は26ヶ所です。

(ビジネス・トラストによるアセットライト取引等)

さらなる資産効率の改善等を目的として、保有するゴルフ場の収益向上を図り、収益性の安定が確認されたゴルフ場に関しましては、追加アセットライト取引の準備を鋭意進めております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、昨年8月に実施したビジネス・トラストによるアセットライトに伴い当社グループが保有していたゴルフ場90コースの運営事業を譲渡したことを主因として、営業収益が、前第3四半期連結累計期間と比較し（以下対前年同期比という）15,723,043千円（29.0%）減少の38,565,404千円となりました。営業利益は、営業収益減少の影響を受けたものの、90コースの運営事業譲渡によって営業費用が減少したこと及びグループ全体でコスト削減の取組みを行ったこと等により対前年同期比436,844千円（6.3%）減少の6,458,698千円となりました。

経常利益は、前第3四半期連結累計期間に発生したAGトラスト等からの持分法による投資損失1,444,847千円が、当第3四半期連結累計期間には持分法による投資利益2,089,751千円となったこと等により対前年同期比4,589,241千円（147.5%）増加の7,700,271千円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、対前年同期比778,454千円（12.4%）減少の5,497,901千円となりました。減少の主な内容は、前第3四半期連結累計期間に発生したAGアセット対象ゴルフ場90コースを保有する当社子会社の株式を譲渡したこと等により発生した関係会社株式売却益6,180,783千円がなくなったこと及び法人税等合計が1,064,526千円減少したこと等であります。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して4,206,914千円減少し153,568,432千円となりました。減少の主な内容は、ゴルフ場の取得等により有形固定資産が3,081,376千円増加したものの、法人税等の還付により流動資産のその他に含まれる未収還付法人税等が7,010,329千円減少したこと等によるものであります。

（負債）

負債合計は、前連結会計年度末と比較して7,158,596千円減少し103,454,196千円となりました。減少の主な内容は、借入金の弁済を主因として短期借入金、１年内返済予定の長期借入金及び長期借入金の合計で6,505,178千円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して2,951,682千円増加し50,114,236千円となりました。増加の主な内容は、当第3四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益5,497,901千円と利益剰余金からの配当2,538,166千円を差し引き利益剰余金が2,959,735千円増加したこと等によるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前第3四半期連結会計期間末と比較して579,764千円減少し4,151,940千円となりました。

各活動別のキャッシュ・フローの状況につきましては以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間において営業活動により得られた資金は、9,799,284千円となりました。前第3四半期連結累計期間において営業活動により使用した資金が8,146,919千円であったため、前年同期比で17,946,204千円の増加となりました。増加の主な内容は、前第3四半期連結累計期間中に実施したアセットライト施策に伴い、保有ゴルフ場のうち90コースの運営事業を譲渡したことにより、税金等調整前四半期純利益が1,850,788千円減少したこと及び持分法による投資損益で3,534,599千円減少したものの、当第3四半期連結累計期間に法人税の還付金が7,261,153千円あったため法人税等の支払額又は還付額が18,000,949千円増加したこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間において投資活動により得られた資金は、前第3四半期連結累計期間と比較して83,802,262千円減少し747,315千円となりました。減少の主な内容は、当第3四半期連結累計期間に新たに発生したAGトラストからの出資金の分配による収入が2,267,798千円あったものの、前第3四半期連結累計期間中に実施したアセットライト施策により当社子会社の株式を譲渡したこと等で得られた連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入が87,350,041千円減少したこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間において財務活動により使用した資金は、前第3四半期連結累計期間と比較して

66,386,090千円減少し9,879,702千円となりました。減少の主な内容は、自己株式の取得による支出が45,000,215千円減少したこと、前第3四半期連結累計期間に発生した社債の償還による支出15,000,000千円が当第3四半期連結累計期間になかったこと、短期借入金の純増減額が10,904,000千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期の業績は、平成27年5月13日発表の「平成27年3月期 決算短信」の計画通り概ね順調に推移しており、連結業績予想の修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

特定子会社の異動はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

第1四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書より、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項（4）、連結会計基準第44－5項（4）及び事業分離等会計基準第57－4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,485,043	4,151,940
営業未収入金	2,380,316	2,478,870
商品	1,971,423	1,897,263
原材料及び貯蔵品	121,127	130,307
その他	9,385,782	2,479,390
貸倒引当金	△165,794	△138,875
流動資産合計	17,177,898	10,998,895
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,646,058	20,352,395
ゴルフコース	42,716,094	44,057,303
土地	28,534,208	29,983,488
その他（純額）	4,390,771	4,975,321
有形固定資産合計	96,287,132	99,368,509
無形固定資産		
のれん	8,930,923	8,883,033
その他	2,707,232	2,515,934
無形固定資産合計	11,638,156	11,398,967
投資その他の資産		
投資有価証券	21,654,803	21,463,060
長期貸付金	542,428	539,428
その他	10,768,284	10,061,544
貸倒引当金	△293,356	△261,973
投資その他の資産合計	32,672,159	31,802,060
固定資産合計	140,597,448	142,569,536
資産合計	157,775,347	153,568,432

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,626,977	1,864,818
短期借入金	500,000	1,500,000
コマーシャル・ペーパー	4,998,002	4,998,350
1年内返済予定の長期借入金	12,410,304	41,603,560
未払法人税等	1,780,077	1,438,645
引当金	1,332,350	1,192,508
その他	8,117,409	6,516,219
流動負債合計	30,765,122	59,114,102
固定負債		
長期借入金	53,132,256	16,433,821
入会保証金	9,522,968	10,287,515
その他	17,192,445	17,618,755
固定負債合計	79,847,670	44,340,093
負債合計	110,612,792	103,454,196
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,940,982	10,940,982
資本剰余金	14,122,481	14,122,481
利益剰余金	41,847,460	44,807,196
自己株式	△19,928,107	△19,928,179
株主資本合計	46,982,817	49,942,481
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△81,638	△86,751
為替換算調整勘定	1,772	△2,560
その他の包括利益累計額合計	△79,866	△89,312
新株予約権	140,424	140,424
非支配株主持分	119,178	120,643
純資産合計	47,162,554	50,114,236
負債純資産合計	157,775,347	153,568,432

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
営業収益	54,288,448	38,565,404
営業費用		
事業費	42,448,671	29,066,871
販売費及び一般管理費	4,944,234	3,039,834
営業費用合計	47,392,905	32,106,706
営業利益	6,895,542	6,458,698
営業外収益		
受取利息	11,893	12,445
持分法による投資利益	-	2,089,751
受取賃貸料	44,129	67,310
利用税等報奨金	40,137	21,177
その他	61,126	101,042
営業外収益合計	157,286	2,291,729
営業外費用		
支払利息	1,058,817	898,833
持分法による投資損失	1,444,847	-
シンジケートローン手数料	864,750	74,000
その他	573,383	77,323
営業外費用合計	3,941,798	1,050,156
経常利益	3,111,030	7,700,271
特別利益		
固定資産売却益	4,528	38,292
保険差益	94,679	10,950
負ののれん発生益	527,531	19,535
関係会社株式売却益	6,180,783	-
受取補償金	200,639	33,537
債務免除益	37,095	2,143
権利譲渡益	-	562,297
特別利益合計	7,045,259	666,757
特別損失		
固定資産除売却損	59,696	24,059
減損損失	-	145,643
災害による損失	96,235	11,646
支払補償費	-	36,110
特別損失合計	155,932	217,459
税金等調整前四半期純利益	10,000,357	8,149,569
法人税、住民税及び事業税	8,054,158	2,271,828
法人税等調整額	△4,345,489	372,313
法人税等合計	3,708,668	2,644,141
四半期純利益	6,291,689	5,505,427
非支配株主に帰属する四半期純利益	15,332	7,525
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,276,356	5,497,901

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	6,291,689	5,505,427
その他の包括利益		
持分法適用会社に対する持分相当額	△98,717	△9,446
その他の包括利益合計	△98,717	△9,446
四半期包括利益	6,192,971	5,495,981
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,177,639	5,488,455
非支配株主に係る四半期包括利益	15,332	7,525

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,000,357	8,149,569
減価償却費	3,075,653	2,199,312
のれん償却額	1,387,695	949,852
減損損失	-	145,643
貸倒引当金の増減額(△は減少)	12,451	△21,823
賞与引当金の増減額(△は減少)	△459,274	△284,474
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△160,946	△92,815
株主優待引当金の増減額(△は減少)	164,747	228,995
受取利息	△11,893	△12,445
支払利息	1,058,817	898,833
持分法による投資損益(△は益)	1,444,847	△2,089,751
固定資産除売却損益(△は益)	55,167	△14,233
関係会社株式売却損益(△は益)	△6,180,783	-
負ののれん発生益	△527,531	△19,535
権利譲渡益	-	△562,297
売上債権の増減額(△は増加)	△13,981	△82,178
仕入債務の増減額(△は減少)	356,773	217,823
未払金の増減額(△は減少)	△1,901,253	△2,247,910
前受収益の増減額(△は減少)	△2,862,482	△1,337,413
その他	1,056,607	218,792
小計	6,494,972	6,243,943
利息の受取額	1,888	22,349
利息の支払額	△1,063,123	△887,301
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△13,580,657	4,420,292
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,146,919	9,799,284
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,435,018	△1,829,177
有形固定資産の売却による収入	53,708	95,591
無形固定資産の取得による支出	△129,297	△125,181
定期預金の払戻による収入	12,500	-
子会社株式の取得による支出	△150,000	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△129	△747,057
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	36,131	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	87,648,314	298,272
民事再生会社からのスポンサー拠出金の回収による収入	-	280,000
出資金の分配による収入	-	2,267,798
短期貸付金の増減額(△は増加)	21,750	379
長期貸付けによる支出	△500,000	-
権利譲渡による収入	-	562,297
その他	△8,380	△55,605
投資活動によるキャッシュ・フロー	84,549,578	747,315

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△9,904,000	1,000,000
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	1,976,393	△23,533
長期借入れによる収入	58,500,000	2,350,000
長期借入金の返済による支出	△62,123,033	△9,855,178
社債の償還による支出	△15,000,000	-
自己株式の取得による支出	△45,000,287	△72
配当金の支払額	△6,075,746	△2,538,437
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,088,159	△1,342,390
セール・アンド・リースバックによる収入	2,393,047	595,090
非支配株主への配当金の支払額	△26,496	△6,060
長期預り金の返還による支出	△57,936	△59,121
新株予約権の発行による収入	140,424	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△76,265,793	△9,879,702
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	136,864	666,897
現金及び現金同等物の期首残高	4,594,840	3,485,043
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,731,704	4,151,940

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産・受注及び販売の状況

生産実績

当社グループは、ゴルフ事業が主要な事業であるため、該当事項はありません。

なお、当社グループの事業は、ゴルフ事業及びこれに付帯する業務の単一事業であり、また、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店等がないため、セグメント情報は作成しておりませんので、売上区分別の金額を記載しております。（以下、「販売実績」まで同じ）

仕入実績

当第3四半期連結累計期間における仕入実績を示すと、次のとおりであります。

売上区分	仕入高(千円)	対前年同四半期増減率(%)
商品(ゴルフ用品等)	2,418,197	2.1
原材料等(レストラン)	2,248,824	△30.5
合計	4,667,022	△16.7

(注) 1 金額は、仕入価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 ゴルフは屋外スポーツであり、当社グループの仕入高は、気候が穏やかな春・秋に該当する第1四半期および第3四半期に高く、気候の厳しい夏・冬に該当する第2四半期および第4四半期に低くなる傾向があります。

4 原材料等(レストラン)の対前年同四半期増減率の著しい減少は、保有ゴルフ場数の減少の影響によるものであります。

受注実績

当社グループは、ゴルフ事業が主要な事業であるため、該当事項はありません。

販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績を売上区分別に示すと、次のとおりであります。

売上区分	販売高(千円)	対前年同四半期増減率(%)
ゴルフ場運営	22,986,473	△33.6
レストラン	6,973,597	△37.1
ゴルフ用品販売	3,596,453	2.2
その他	5,008,881	△1.2
合計	38,565,404	△29.0

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 ゴルフは屋外スポーツであり、当社グループの販売高は、気候が穏やかな春・秋に該当する第1四半期および第3四半期に高く、気候の厳しい夏・冬に該当する第2四半期および第4四半期に低くなる傾向があります。

3 ゴルフ場運営及びレストランの対前年同四半期増減率の著しい減少は、保有ゴルフ場数の減少の影響によるものであります。